



能登教区通信

このたび、標記通信2019年4月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

教区教化事業のご案内

◆教区同朋大会◆ 総合教化本部

- ・ 日 時 2019年6月2日(日) 午前10時～午後3時頃迄
- ・ 会 場 能登教務所(済美精舎)
- ・ テーマ つながりの再生—つながる喜び—
- ・ 講 師 金森 俊朗 氏(旧中島町出身 いしかわ県民教育文化センター理事長
上越教育大学非常勤講師)
- ・ 参加費 1,000円(弁当付・要事前申込)

詳細は同封のチラシにてご確認の上、ぜひとも有縁の皆様幅広くお呼びかけください。

なお、参加券は組長事務所にありますので、5月17日(金)までに事前に参加費と引き換えにお受け取りください。また、ポスター掲示のご協力をお願いいたします。

お寺の寺報や通信の掲示企画!!

今回の同朋大会では、寺院での活動紹介の一環として、御寺院で発行されている「寺報」や「〇〇寺通信」等を掲示する計画をしています。当日、たくさんの参加者に見ていただき寺院活性の一助となればと思っています。

ご協力いただける御寺院は、5月17日までに教務所へお届けください。なお、提供いただいた寺報や通信はお返しできませんことをご了承ください。

当日の駐車場について

同朋大会当日、教務所以外に臨時駐車場(①大谷済美センター ②オックスセレモニーセンター ③オックス第2駐車場 ④アップル ⑤オックス七尾支社の5か所)をご用意しています。地図を同封しておりますので、ご確認ください。

◆**宗教法人事務講習会**◆ **能登教区過疎問題対策委員会**

- ・ 開催期日・時間並びに会場
中能登地区 2019年4月16日(火) 能登教務所
奥能登地区 2019年5月15日(水) のとふれあい文化センター(鳳珠郡穴水町)
口能登地区 2019年6月 6日(木) 第3山方組光濟寺(志賀町代田)
いずれの期日も午後1時から受付、午後1時30分から4時まで講習の予定です。どの地区に参加されても結構です。
- ・ 対 象 住職、代務者、坊守、寺族、門徒(責任役員・総代)
- ・ 参加費 無料
- ・ 内 容 詳細は同封のチラシをご覧ください

◆**こころの広場**◆ **同朋会推進部門**

- ・ 日 時 2019年4月20日(土) 午後2時～4時
- ・ 講 師 月光 真 氏(高岡教区聞行寺)
- ・ 講 題 何を求めて生きていますか?
- ・ 参加費 500円

◆**真宗史講座**◆ **研修部門**

- ・ 日 時 2019年4月22日(月) 午後1時30分～4時30分
- ・ 講 師 木越 祐馨 氏(第5組 光琳寺)
- ・ 内 容 近代能登教団の様相
- ・ 持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者)、筆記用具等
- ・ 参加費 500円
- ・ 備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆**靖国問題研修会**◆ **時代社会部門**

- ・ 日 時 2019年5月14日(火) 午後1時30分～4時30分
- ・ 講 師 武田 未来雄 氏(真宗大谷派教学研究所所員)
- ・ テーマ 大谷派がなぜ靖国を問題とするのか
- ・ 備 考 どなたでもご参加いただけます。

◆**大無量寿経講義**◆ **研修部門**

- ・ 日 時 2019年5月23日(木)午後1時30分～24日(金)午後2時30分
- ・ 講 師 本多 弘之 氏(親鸞仏教センター所長)
- ・ 持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・ 参加費 1,000円
- ・ 備 考 教師陞補第2種認定の講座です。また、初日の日程終了後、懇親会を予定しております。

◇**大谷婦人会能登教区連合会主催 大谷婦人法話会**◇

日時:2019年4月10日(水)午前9時30分～午後2時30分 講師:大窪康充氏(金沢教区)

◇**坊守会一日研修会**◇

日時:2019年4月24日(水)午前10時30分～午後3時 講師:讓 西賢氏(大垣教区)

教化事業・その他行事のご報告

◆教区男女平等参画推進事業 同朋社会推進協議会・教区坊守差別問題研修会◆

去る3月7日(木)に、「お寺における男女平等とは? ~『人権問題についての意識・実態調査集計報告書』から見えてきたこと~」をテーマに、標記研修会が開催されました。はじめに3名の方から発題をいただきました。畠山浄氏(第13組 常福寺)からは「近代明治以降の教団の女性に関する出来事」について『あいあう』28号を資料に用いて、松本美紀氏(第1組 圓通寺)からは「女性が法務を行うこと」について自身の経験を交えながら、岩垣秀一氏(第10組 道忍寺)からは「和讃や御文に見られる女性差別」について「五障三従」・「変成男子」の記述がある箇所を挙げながらお話しいただきました。

座談では3つの班に分かれ(右写真)、男性・女性、(前)住職・(前)坊守、夫・妻など様々な視点からの意見交換がされました。

【感想文より】

- ・ 宗門における女性参画の流れについて、先人方の苦悩の歩みの上に今があること、その動きははじまったばかりで、これからだということを知りました。(女性)
- ・ 恥をかきながら、心で泣きながら、悔しい想いをしながら出仕をされた発題者の生の声を聞き、少々ショックでしたが、将来差別のない社会を信じていきたいです。(女性)
- ・ 儀式はつい“昔からやっている”“ふつうはこの形”ということで、他にも僧侶がいる場合、特に“これまでの形”となってしまう。葬儀の和讃については考えていきたい。(男性)
- ・ 自分で考えて深めていくというより、参加者お一人お一人の言葉に出会うことを通して学びが深まっていくのを感じました。(男性)
- ・ 日常の中でハテナ?と思ったことを大切にすることが大事。親子、夫婦、兄弟…であろうと違う意見を持っていること、それを認めることが大切。常識に妥協する心からは一歩前に入る歩みは始まらない。(男性)
- ・ 今回は坊守差別問題研修会とあることで坊守さんがたくさん参加されたが、女性だけが学習することではないので、男性にももっと参加してもらって一緒に考えていくべきだと思いました。(女性)



座談会の様子

◆第17期連続教学講座(第2回)◆ 総合教化本部

去る3月11日(月)~12日(火)の2日間にわたり、金沢教区の藤場俊基先生を講師にお招きし曇鸞大師の『浄土論註』に学ぶ研修会が開かれました。

受講者は20名でした。初日の午後からは今回の発表班が事前学習した、『浄土論註巻下』の回向門の書き下しと現代語訳が発表されました。その中で安楽浄土と生死の稠林について、穢土浄土は同時に存在しているのか。別なのかといった問題点が出されました、またボランティア活動と回向の関係についての疑問も出されました。

2日目の藤場先生の講義では、まずお聖教を読む時は「なぜ」という問いが大事なのだと言われました。続いて浄土教は特別ではなく、その中に仏教のすべてがあると親鸞聖人が言われたと述べられました。仏に成りましょうというより、浄土に行きましょうと説くのが『大経』なのだと言われ、『浄土論』の1行目にすでに、「みんなで浄土にいこう」と表明されているのだと言われました。(第2組 仰信寺 直林 真)

本山・教区事務についてのご連絡

◇本山経常費完納寺院◇(2019.2.1～2.28迄)

2018年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	教圓寺	浄願寺	覺正寺	第11組	光称寺
第3山方組	照願寺			第12組	成宗寺
穴水組	西蓮寺				

◇住職就任◇(教区通信3月号 掲載以降)

第10組	慶西寺	大安 尚寿	2019年2月28日
第11組	聖徳寺	隆 彰見	2019年2月28日

◇敬弔◇(教区通信3月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第13組	改観寺	前坊守 嶺藤 信子	2019年3月11日
------	-----	-----------	------------

◇おすすめ出版物の紹介◇

◇わが心の歎異抄◇

「自分の人生でいちばん影響を受けた本はと問われれば、ためらわずに『歎異抄』を挙げます」という著者が、親鸞語録ともいわれる『歎異抄』の言葉を通して、わが心を伝える本です。

『歎異抄』が現代で読まれている理由は、仏教であるからというだけではありません。宗教を、あるいは宗派を超えて現代の私たちを惹きつけるものを持っているから、また人間を考える書であり、さらには励ましの書でもあるからだと思はれます。(本文より)

鎌倉時代に記され、今なお読まれ続ける『歎異抄』。なぜこれほど読まれ続けているのか。本書を読んでいただき、その魅力に一人でも多くの方がふれるきっかけになればと思います。

《今井雅晴著／東本願寺出版／文庫判／256ページ／648円》



※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ
能登教区教化スローガン
能登教区ホームページアドレス URL

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう
一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を
<http://ohigashi-noto.jp/>